

かけがわの森から

掛川市森林組合通信



2022年秋号 Vol.61

森町・掛川市森林組合 業務提携研究会の方向性

去る8月27日の通常総会にて、業務提携研究会についてご承認をいただき誠にありがとうございました。本広報紙前号では、森林・林業を取り巻く現状、中遠地区管内における一定規模をもった中核森林組合の必要性について述べて頂きました。今号では、業務提携により期待される効果を、より具体的に、分かりやすく3つの項目に分けて説明いたします。

① 経営基盤・執行体制の強化

● 内部牽制が充実し、コンプライアンス違反・事故等を未然に回避できる。● 事業対象エリア拡大と信頼性の向上により自己資本の充実を図れる。● 広域森林計画の樹立により安定的且つ継続的な林業経営が可能。5市1町との連携を強化し森林管理・施業体制の充実を図れる。● 中核森林組合として国県の事業予算・施策の受け皿になれる。● 林業経営基盤の拡充により組合員還元・サービスの向上を図れる。● 設備投資・新規事業開発・異業種連携などを図れる。● 事業管理費の節減が可能となり同時に事務処理の効率化を図れる。

② 人材・労働力の確保・育成

● 優れた林業労働力・技術者のリクルート活動、採用や養成が可能。● 職員の専門分野での適材配置・人事異動が可能。● 労働者の広域的な展開が可能。● 社会保障・労働環境等の雇用条件の改善が可能。● 経営感覚の優れた常勤理事をより広範囲から登用することが可能。

③ 木材の安定供給

● 広域を対象とした木材集荷により安定的且つ継続的な木材供給が可能。● 出荷先に応じた広域木材集出荷体制を整備し流通販売業務の効率化が可能。● 安定的な取引によって販路の確保や価格面での有利性が期待できる。高性能林業機械の導入と活用により木材搬出量の拡大を図れる。● 自社トラックの導入・専属ドライバーを雇用し独自の物流体制の構築が可能。

今後は、これらの効果を本当に生みだせるのかをしっかりと業務提携研究会にて研究・検証してまいります。そして、どのような業務提携の在り方（合併・部分合併・業務提携強化等）が最も組合員サービスの向上に資するかを見極め、持続可能な林業経営を実現し、地域に愛され必要とされる森林組合を目指してまいります。



榛村航一 組合長の 元気もりもり(森・森)通信 29

「これいい!」 購買担当「リエさん」のオススメGOODS!!



●マルチ工具10
¥1,320(税込)
刈払機・チェーンソーの整備に必要な10種の工具がオールインワン!

カラビナフック付!

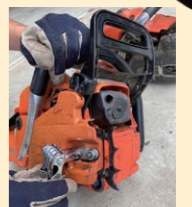
作業現場で急な整備に便利!



刈払機・チェーンソー プラグ交換



刈払機 刈刃交換



チェーンソー カバー締付

〈工具対応メーカー〉ハスクバーナ スチール セノア 共立エコー 新ダイワ シングウ マキタ リョービ等



組合員さまへのお願い

相続等で所有山林に異動が生じた際は森林組合へご一報ください。



KAKEGAWA
Forest Owner's Cooperative

発行元

掛川市森林組合

〒436-0335 静岡県掛川市大和田320-1

TEL.0537-25-2111 FAX.0537-25-2113

<https://www.kakemori.jp>

公会堂だからこそ、 近くの山の木で、と。

新築された掛川市城西区の公会堂と屋台小屋は、私たちがこの建築に合わせて木を選び、伐り出しました。地域のコミュニティと森林がリズム良く繋がった好事例です。





かけがわの森インタビュー10 公会堂に掛川産材を。地域のコミュニティと森林が繋がり、価値を共有します。

当組合が建築に必要な原木の提供に協力し、2022年3月に落成された、掛川市城西區の新公会堂、屋台小屋へ伺いました。(令和4年度ふじのくに木使い建築施設表彰 優良賞) ウッドショックのさなかに市産材を活用した公共空間が創られるまでには、建築士の判断力、地域の決断力、そして山側と地元製材所の連携と対応力がありません。

落成・受賞おめでとうございませう。
様々なところに地域のウッドを取り入れた公会堂と屋台小屋ですね。

竹下(委員長)・・・窓の大きさや収納の形、棚の引き戸の素材に至るまで、お祭りや地域活動といった、城西區に続く文化に合った仕様にしてもらいました。一方で、正座が辛い世代のために畳からフローリングにしたたり、数百あった食器は必要数を残して処分するなど、今の時代に合わせて形を変えた部分もあります。

と処分するものを明確にしてもらえたので、設計の手戻りも少なく済みました。建築材に掛川市産材を活用することができたのも建設委員の決断のおかげです。

で森林組合さんや地元製材所との連携を強化してきたこともあり、スムーズに進めることができました。

台小屋ができるまでは、様々な経緯や予期しないことがあり、決断する場面の連続でした。その中でも、建設委員として地域の人が使いやすい形を実現するため、動き、判断、決断のスピードは常にこころがけていましたね。

城西區公会堂建設委員会 委員長
竹下 和敏さん
さんさい工房一級建築士事務所
むらまつ けんいち
村松 謙一さん 聞き手:尾崎、宮内(編集委員)

村松(建築士)・・・城西區公会堂の建設にあたって、竹下さんをはじめとする建設委員会の決断スピードに助けられる場面が多々ありました。公会堂は食器をはじめ大量の備品があるので、収納スペースに悩むことが多いのですが残すもの

に市産材活用資料を作った提案をしていただき、地域側も納得してお願いをすることにしました。

村松(建築士)・・・これまでに様々な建物を手掛けてきましたが、今回は特に連携がうまくとれていた実感がありません。

竹下(委員長)・・・公民館と屋台小屋は活用してこそ、地元製材材を流通させたい理想がありました。また、ここ5年で、地元製材所と連携して地域産材を納める体制が整いつつあったので、対応力も上がり、物件に合わせた木を山から選べたことは光栄でした。

竹下(委員長)・・・公民館と屋台小屋は活用してこそ、地元製材材を流通させたい理想がありました。また、ここ5年で、地元製材所と連携して地域産材を納める体制が整いつつあったので、対応力も上がり、物件に合わせた木を山から選べたことは光栄でした。

村松(建築士)・・・城西區公会堂の建設にあたって、竹下さんをはじめとする建設委員会の決断スピードに助けられる場面が多々ありました。公会堂は食器をはじめ大量の備品があるので、収納スペースに悩むことが多いのですが残すもの

に市産材活用資料を作った提案をしていただき、地域側も納得してお願いをすることにしました。

村松(建築士)・・・これまでに様々な建物を手掛けてきましたが、今回は特に連携がうまくとれていた実感がありません。

竹下(委員長)・・・公民館と屋台小屋は活用してこそ、地元製材材を流通させたい理想がありました。また、ここ5年で、地元製材所と連携して地域産材を納める体制が整いつつあったので、対応力も上がり、物件に合わせた木を山から選べたことは光栄でした。



会議室は気持ちの良い木の大空間(柱・梁はヒノキ、天井板はスギ)

コラム・美林掛川へ 経営計画課長今橋真人さん 昔の公図から感じられる先人達の息づかい



森林整備の前には、境界調査!

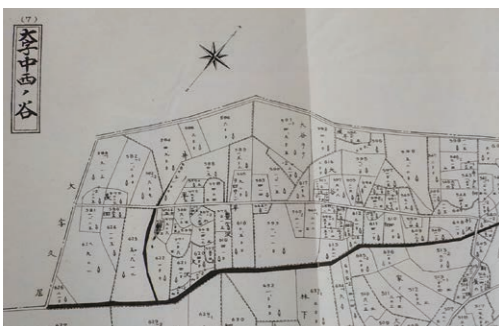
山林の境界調査を担当していただきます。境界を調べるには、色々方法がありますが手始めに、登記簿と公図を法務局から取り寄せて調べます。ただ、公図は縮尺が1/600なので大きすぎる。だから、公図を参考にして作られた宝典図を使います。宝典図は、大字ごとに広域に地図が記載され、縮尺も1/1,500くらいなので大変見やすい。でも、見やすくなったとしても、目印になる情報がいくつかの青線(沢や川)と赤道(公道)しかなく他は地番ばかりで、かなり調べ込まないと地図の示す意味が読み解けません。

その原因は、そもそも公図にあります。公図は、明治の頃に各村単位で行った簡易な測量による成果を元に作られています。この成果は、測量誤差や作図誤差を正しく処理しなかったため地図としての精度が低く、公図の不正確な部分の原因となつています。公的な書類として扱って

のを作ればいいのと文句を言いたくもありませんが、正確無比で作られていない点や各地区で地図の表現に個性が生きている点が手作的な感じを伝えてくれて、個人的にはダメな部分が好きなど、掘りすると、やっぱり中西之谷の公図は好きです。境界線が直線的に描かれ隣接関係が分かりやすく、地番の配置がシンプルで見た目に分かりやすい。正確に書く

いくなら、もつと時間をかけて正確なも

後にも境界調査を森林整備につなげていきます。



今橋課長好みの公図(中西之谷)

トピックス

第61回通常総会が終了 全議案が承認・可決

〈総務経理課〉



去る8月27日(土)に第61回通常総会が掛川市生涯学習センターにて開催されました。本人出席33名、書面議決権行使146名の計179名にご出席をいただき、全議案が承認可決されました。

また、今年第10号議案として役員改選の件が上程され、再任役員8名新任役員3名が就任いたしました。

- | | | | |
|----------|-----------|---------|----------|
| 前任役員 | 前理事 杉本 保孝 | 新任役員 | 理事 尾崎 友昭 |
| 前監事 榛村 保 | 前監事 染葉 成也 | 監事 藤浦 学 | 監事 榛村 晋 |

二案内

屋外トイレ改修工事完了のお知らせ

皆様にはご不便をおかけいたしました。屋外トイレの改修工事が完了いたしました。新しくなったトイレは洋式で清潔感があり、使いやすくなりました。地域の皆様方もぜひご利用ください。